



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 7 月 27 日

上場会社名 株式会社ミスターマックス (コード番号：8203 東証第 1 部・福証)
 (商号 株式会社 **MrMax**)

(URL <http://www.mrmax.co.jp/>)

代 表 者 代表取締役社長 平野 能 章

問合せ先責任者 取締役経本部長 中野 英 一

T E L (092) 623-1111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 ・ 当第 1 四半期より、当社の事業用定期借地権が設定されている借地上の建物の減価償却の方法について、法人税法に規定する方法と同一の耐用年数とする償却方法から、当該契約期間を耐用年数とする償却方法に変更しております。本件による当第 1 四半期における減価償却費の増加額は 35 百万円であります。
 ・ 当第 1 四半期より、「借地権」を当該借地期間を耐用年数とする定額法により償却することといたしました。本件による当第 1 四半期における減価償却費の増加額は 6 百万円であります。
 ・ 前連結会計年度末まで営業外収益として表示しておりました「テナント解約収入」は、当第 1 四半期より特別利益の「その他」に含めて表示しております。当第 1 四半期において特別利益に計上した「テナント解約収入」は 4 百万円であります。
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (単位：百万円未満切捨)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	22,407	11.3	247	155.6	331	103.4	143	—
18 年 3 月期第 1 四半期	20,129	△10.2	96	△54.5	162	△46.8	△230	—
(参考) 18 年 3 月期	86,759		652		936		312	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当 り四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	3	91	3	91
18 年 3 月期第 1 四半期	△6	29	—	—
(参考) 18 年 3 月期	8	50	8	48

(注) 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第 1 四半期において、ディスカウント・ストア事業を行う（株）ミスターマックスは、神奈川県初出店となる「ミスターマックス湘南藤沢ショッピングセンター」を 6 月に開業し、同ショッピングセンター内に「MrMax 湘南藤沢店」を開店いたしました。

当第1四半期の連結経営成績は、スナック菓子・飲料、プラズマ/液晶テレビ、携帯ゲーム機/ゲームソフトなどの販売が好調だったことから、(株)ミスターマックスの既存店売上高が前年同期比104.4%と伸長したことに加え、新規に開店した「湘南藤沢店」の売上高及び「湘南藤沢ショッピングセンター」の賃貸収入が増収に寄与いたしました。その結果、売上高は21,508百万円(前年同期比111.0%)、不動産賃貸収入は899百万円(前年同期比120.3%)となり、それらの合計である営業収益は22,407百万円(前年同期比111.3%)と大幅な増収となりました。

ショッピングセンターの新設や減価償却方法の変更などにより、販売費及び一般管理費は5,243百万円(前年同期比110.9%)と増加いたしました。営業収益が大幅な増収となったことに加え、重点商品を絞り込んで仕入・販売を行った家電や、単品管理を徹底した衣料などの荒利益率が改善したことにより、営業利益は247百万円(前年同期比255.6%)、経常利益は331百万円(前年同期比203.4%)と、ともに増益となりました。

前年同期は、固定資産の減損損失306百万円を特別損失に計上いたしました。当第1四半期においては、本年2月に閉店した旧「熊本インター店」の建物を取り壊し、固定資産除却損79百万円を特別損失として計上いたしました。これらの結果、四半期純利益は143百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第1四半期	83,008	28,380	34.1	773	30
18年3月期第1四半期	79,096	27,992	35.4	762	66
(参考)18年3月期	77,498	28,400	36.6	773	83

(注) 18年3月期第1四半期、18年3月期通期の、純資産、自己資本比率及び1株当たり純資産は、それぞれ従来の株主資本、株主資本比率及び1株当たり株主資本を記載しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	1,649	△3,133	2,992	3,382
18年3月期第1四半期	439	△822	2,354	3,737
(参考)18年3月期	3,443	△995	△2,342	1,873

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

① 資産・負債・純資産の状況

(資産)

「湘南藤沢ショッピングセンター」の開発工事代金立替に伴う仮払金の増加等により、流動資産は前年同期末に比べ2,659百万円増加いたしました。また、同ショッピングセンター開業に伴う差入保証金の増加等により、投資その他の資産は1,310百万円増加いたしました。これらの結果、総資産は前年同期末に比べ3,912百万円増加いたしました。

(負債)

有利子負債(長短借入金)を前年同期末に比べ1,219百万円削減いたしました。その結果、デット・エクイティ・レシオ(株主資本に対する有利子負債の比率)は、0.93倍から0.88倍へと改善いたしました。

(純資産)

利益剰余金の増加等により少数株主持分を含めた純資産(資本)合計は前年同期末に比べ332百万円増加いたしました。総資産の増加により自己資本比率は35.4%から34.1%へと減少いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は1,649百万円(前年同期は+439百万円)となりました。これは主に「湘南藤沢ショッピングセンター」のテナント預り敷金・保証金の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は3,133百万円(前年同期は△822百万円)となりました。これは主に「湘南藤沢ショッピングセンター」の差入敷金・保証金の増加等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は2,992百万円(前年同期は+2,354百万円)となりました。これは主に長期借入金による収入によるものであります。

これらの結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前年同期末に比べ354百万円減少し、3,382百万円となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	45,540	180	200
通期	93,950	1,330	980

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 26円70銭

【業績予想に関する定性的情報等】

当中間期及び通期の業績予想につきましては、当第1四半期においては営業収益、経常利益とも順調に推移しておりますが、第2四半期以降においては、消費動向、天候要因等、不確定要素も多いことから、平成18年5月17日に公表いたしました業績予想から変更は行っておりません。

ただし、1株当たり予想当期純利益(通期)に関しては、第1四半期までの期中平均株式数をもって計算しております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円未満切捨、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参 考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	3,382	3,737	△354	△9.5	1,873
2. 売掛金	1,853	991	862	87.0	840
3. たな卸資産	9,642	9,065	577	6.4	8,713
4. 繰延税金資産	177	214	△36	△17.1	177
5. 仮払金	1,358	—	—	—	1,099
6. その他	1,004	752	252	33.6	492
流動資産合計	17,419	14,760	2,659	18.0	13,196
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	21,415	21,272	142	0.7	21,748
(2) 土地	29,730	29,644	85	0.3	29,730
(3) その他	1,037	961	75	7.9	1,004
有形固定資産合計	52,183	51,878	304	0.6	52,483
2. 無形固定資産	510	871	△361	△41.5	1,054
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	752	1,785	△1,032	△57.9	1,151
(2) 差入保証金	5,900	4,683	1,217	26.0	4,498
(3) 繰延税金資産	445	475	△30	△6.3	409
(4) その他	5,802	4,646	1,155	24.9	4,708
貸倒引当金	△5	△4	△0	4.3	△5
投資その他の資産合計	12,895	11,585	1,310	11.3	10,763
固定資産合計	65,588	64,335	1,253	1.9	64,302
資 産 合 計	83,008	79,096	3,912	4.9	77,498

(単位：百万円未満切捨、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参 考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	14,066	13,842	223	1.6	13,355
2. 短期借入金	270	270	—	—	230
3. 1年以内返済予定 長期借入金	10,639	8,194	2,445	29.8	10,839
4. 未払法人税等	132	107	24	22.7	147
5. 賞与引当金	531	586	△54	△9.3	342
6. その他	4,852	2,214	2,637	119.1	3,980
流動負債合計	30,491	25,215	5,275	20.9	28,893
II 固定負債					
1. 長期借入金	13,925	17,589	△3,664	△20.8	11,670
2. 退職給付引当金	405	371	34	9.2	396
3. 役員退職慰労引当金	864	864	—	—	864
4. 預り保証金	4,675	4,018	656	16.3	4,042
5. その他	4,266	2,989	1,277	42.7	3,160
固定負債合計	24,137	25,832	△1,695	△6.6	20,135
負債合計	54,628	51,048	3,579	7.0	49,029
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	54			68
(資本の部)					
I 資 本 金	—	10,229			10,229
II 資 本 剰 余 金	—	9,944			9,953
III 利 益 剰 余 金	—	8,785			9,145
IV その他有価証券評価 差額金	—	△1			158
V 自 己 株 式	—	△966			△1,086
資 本 合 計	—	27,992			28,400
負債、少数株主持分 及び資本合計	—	79,096			77,498

(単位：百万円未満切捨、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参 考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
I 株 主 資 本					
1. 資本金	10,229	—			—
2. 資本剰余金	9,953	—			—
3. 利益剰余金	9,105	—			—
4. 自己株式	△1,087	—			—
株主資本合計	28,201	—			—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	105	—			—
評価・換算差額等合計	105	—			—
III 少数株主持分	73	—			—
純 資 産 合 計	28,380	—			—
負債、純資産合計	83,008	—			—

- (注) 1. 前第1四半期に流動資産の「その他」に含めて表示しておりました「仮払金」は、前連結会計年度末に、重要性が増したため区分掲記しており、当第1四半期末においても同様の方法により表示しております。
2. 前第1四半期に流動負債の「支払手形及び買掛金」に含めて表示しておりました「設備関係支払手形」は、前連結会計年度末に、重要性が増したため「その他」に含めて表示しており、当第1四半期末においても同様の方法により表示しております。
3. 当第1四半期より、「借地権」を当該借地期間を耐用年数とする定額法により償却することといたしました。これに伴い、前連結会計年度末まで無形固定資産として表示しておりました「借地権」を、当第1四半期より、投資その他の資産の「その他(長期前払費用)」に含めて表示しております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円未満切捨、%)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参 考)
	(平成19年3月期 第1四半期)	(平成18年3月期 第1四半期)	金 額	増減率	平成18年3月期 金 額
I 売上高	21,508	19,381	2,126	11.0	83,748
II 売上原価	16,916	15,303	1,612	10.5	66,570
売上総利益	4,592	4,078	513	12.6	17,178
III 不動産賃貸収入	899	747	151	20.3	3,010
営業総利益	5,491	4,826	665	13.8	20,188
IV 販売費及び一般管理費	5,243	4,729	514	10.9	19,536
1. 販売費	1,131	974	156	16.0	4,360
2. 一般管理費	4,112	3,754	358	9.5	15,176
営業利益	247	96	150	155.6	652
V 営業外収益	161	149	12	8.3	616
1. 受取利息	14	12	1	14.4	50
2. テナント解約収入	—	13	△13	—	26
3. 受取手数料	46	47	△1	△3.0	191
4. 仕入割引	54	44	9	20.6	191
5. その他	46	30	15	51.1	156
VI 営業外費用	77	83	△5	△6.4	332
1. 支払利息	76	82	△5	△7.0	308
2. その他	1	0	0	66.5	23
経常利益	331	162	168	103.4	936
VII 特別利益	11	0	11	4,808.4	27
その他	11	0	11	4,808.4	27
VIII 特別損失	79	306	△226	△74.1	314
1. 固定資産除却損	79	—	79	—	5
2. 減損損失	—	306	△306	—	306
3. その他	0	—	—	—	3
税金等調整前四半期(当期) 純利益(純損失△)	263	△143	△407	—	649
法人税、住民税及び事業税	115	89	26	29.0	330
法人税等調整額	0	△0	0	—	△5
少数株主利益(損失△)	4	△1	6	—	12
四半期(当期)純利益 (純損失△)	143	△230	374	—	312

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当連結第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位: 百万円未満切捨)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資 本合計	その他有 価証券評 価差額金		
平成18年3月31日残高	10,229	9,953	9,145	△1,086	28,241	158	68	28,469
当四半期変動額								
剰余金の配当			△183		△183			△183
四半期純利益			143		143			143
自己株式の処分				0	0			0
自己株式の取得				△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)						△52	4	△48
当四半期変動額合計	—	—	△40	0	△40	△52	4	△89
平成18年6月30日残高	10,229	9,953	9,105	△1,087	28,201	105	73	28,380

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益 (△純損失)	263	△143	649
減価償却費	469	400	1,658
受取利息及び受取配当金	△19	△16	△57
支払利息	76	82	308
固定資産除却損	79	—	5
たな卸資産の増減額(増加：△)	△929	△300	51
売上債権の増減額(増加：△)	△1,009	△62	97
仕入債務の増加額	717	487	546
預り敷金・保証金の増加額	1,733	18	207
減損損失	—	306	306
その他	436	△4	342
小 計	1,818	767	4,116
利息及び配当金の受取額	8	7	23
利息の支払額	△63	△66	△278
法人税等の支払額	△113	△269	△417
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,649	439	3,443
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の売却による収入	385	2	1,036
投資有価証券の取得による支出	△68	△66	△175
有形固定資産の売却による収入	—	—	0
有形固定資産の取得による支出	△1,070	△835	△1,726
無形固定資産の取得による支出	△66	△20	△282
差入敷金・保証金の増減額(増加：△)	△2,014	90	143
その他	△299	7	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,133	△822	△995
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(減少：△)	40	△10	△50
長期借入金による収入	5,000	4,500	7,500
長期借入金の返済による支出	△2,945	△1,982	△8,256
配当金の支払額	△157	△153	△367
工事代金立替金の増減額(増加：△)	1,056	—	△1,056
その他	△0	△0	△112
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,992	2,354	△2,342
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	0
V 現金及び現金同等物の増加額	1,509	1,971	107
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,873	1,765	1,765
VII 現金及び現金同等物の期末残高	3,382	3,737	1,873